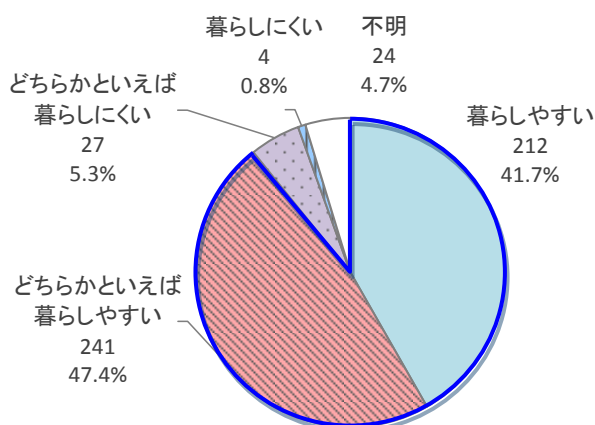


金剛地区再生に関するアンケート調査の結果

- 調査対象：金剛地区（久野喜台、高辺台、寺池台）に住所のある 20 歳以上の人の中から無作為抽出した 1000 人
- 調査時期：H27 年 12 月 3 日（郵送日）～H27 年 12 月 25 日（回収締切）
- 配布・回収方法：郵送配布・郵送回収
- 回収状況：有効回収数 508 票

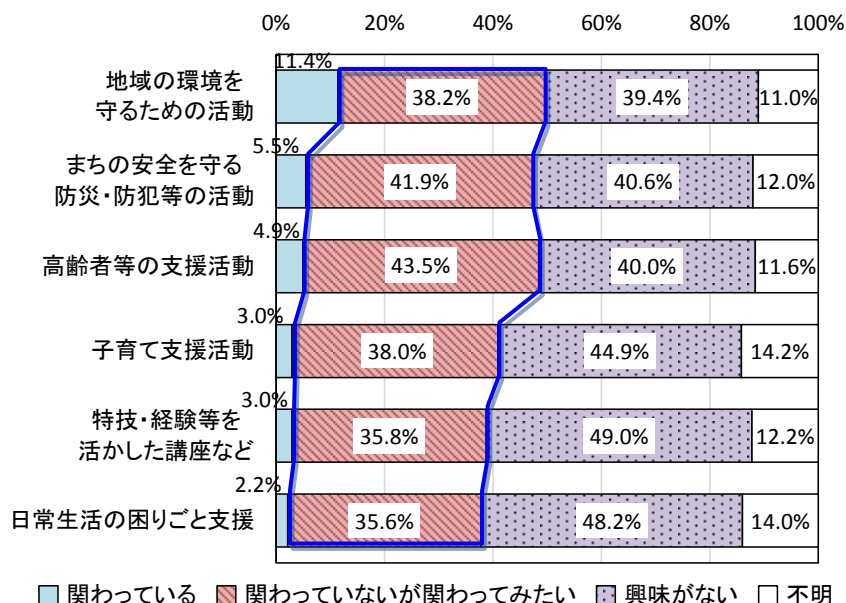
■金剛地区を暮らしやすいと考える人が約 90% ※「どちらかといえば暮らしやすい」を含む



n=508

[問_金剛地区は「暮らしやすい町」ですか？]

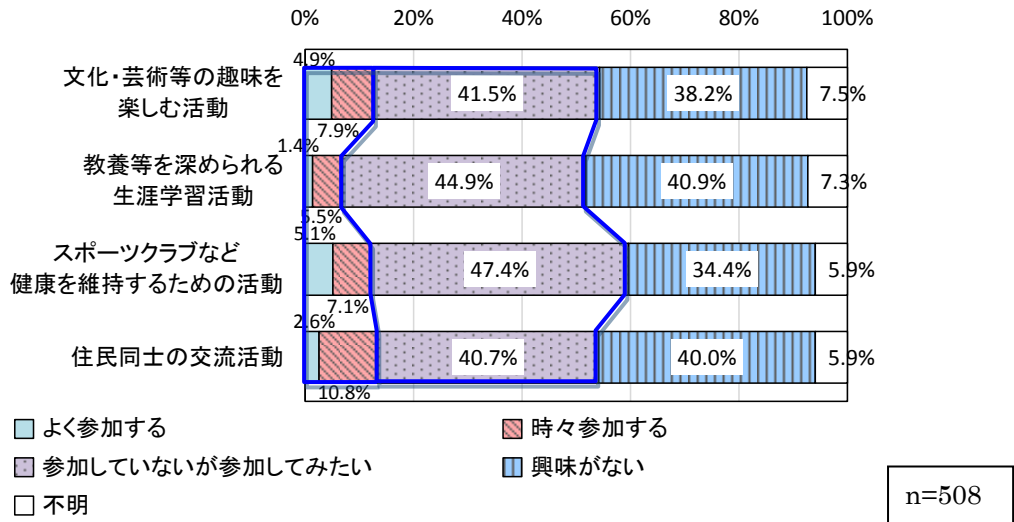
■町会・自治会、ボランティア活動等に関わってみたい人が約 40%



n=508

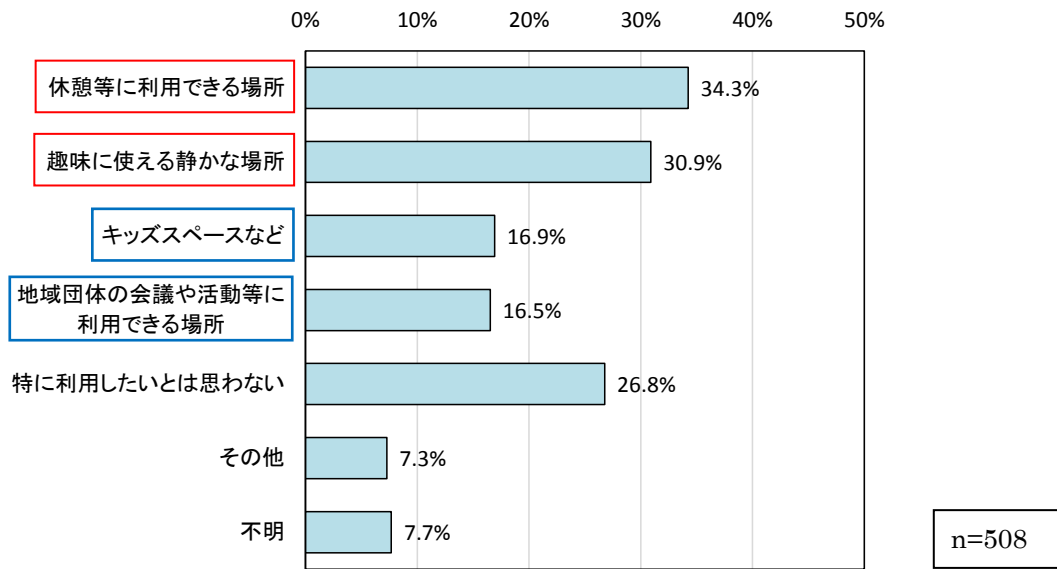
[問_町会・自治会、ボランティア活動等への関わりについて教えてください。]

■地域のサークル活動等に参加している人は15%以下、ただし、参加してみたいと考える人は40~50%



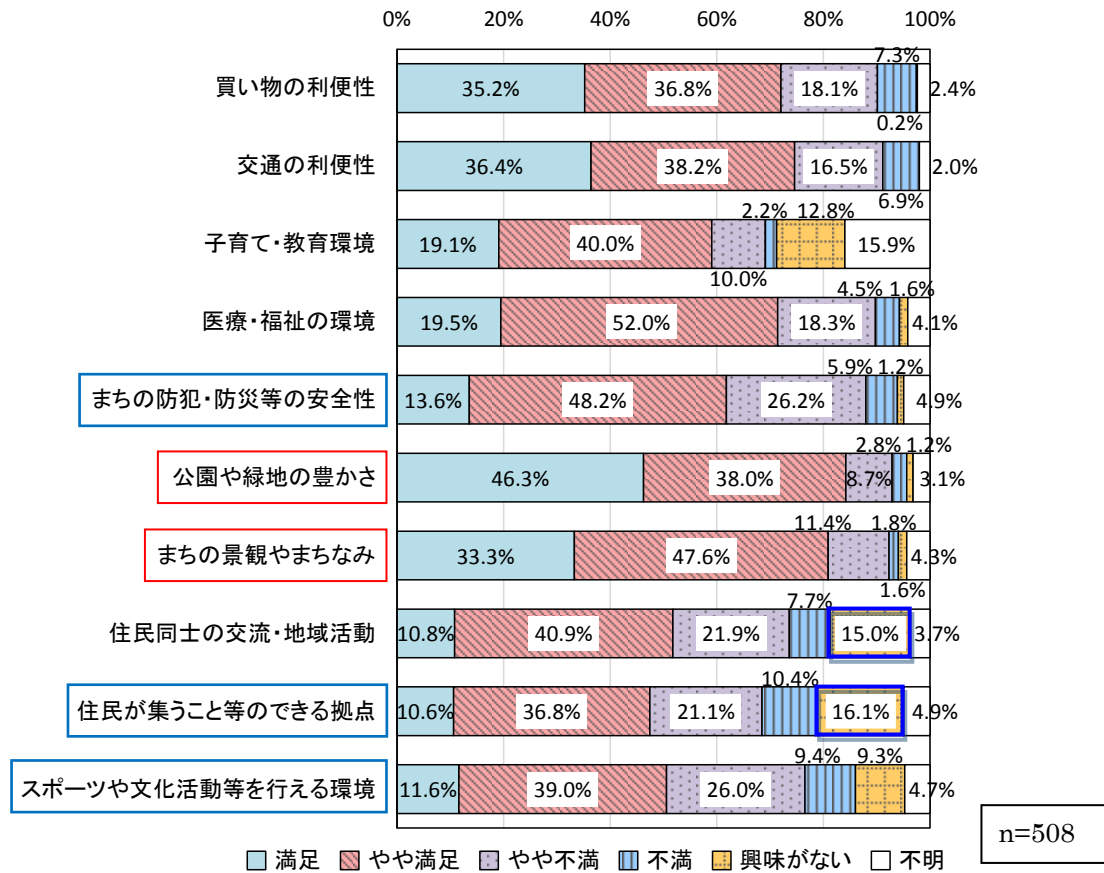
[問__地域のサークル活動等への参加状況について教えてください。]

■気軽に利用したい施設として、「休憩等に利用できる場所」「趣味に使える静かな場所」が高く、「キッズスペース」「地域団体の会議や活動等に利用できる場所」がやや低い



[問__気軽に利用できる施設として、どのような場所を利用したいですか?]

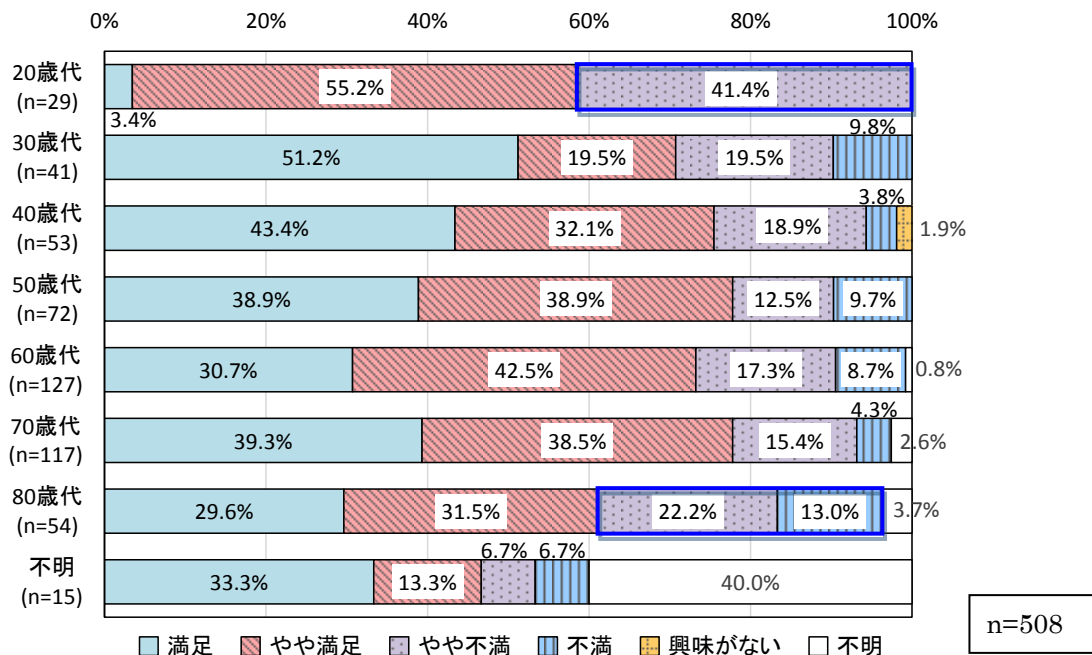
■「公園や緑地の豊かさ」「景観やまちなみ」の満足度が高く、「防犯・防災等の安全性」「住民が集うこと等のできる拠点」「スポーツや文化活動などを行える環境」の満足度が低い。「住民が集うこと等のできる拠点」「住民同士の交流・地域活動」については、興味がない人が一定数いる



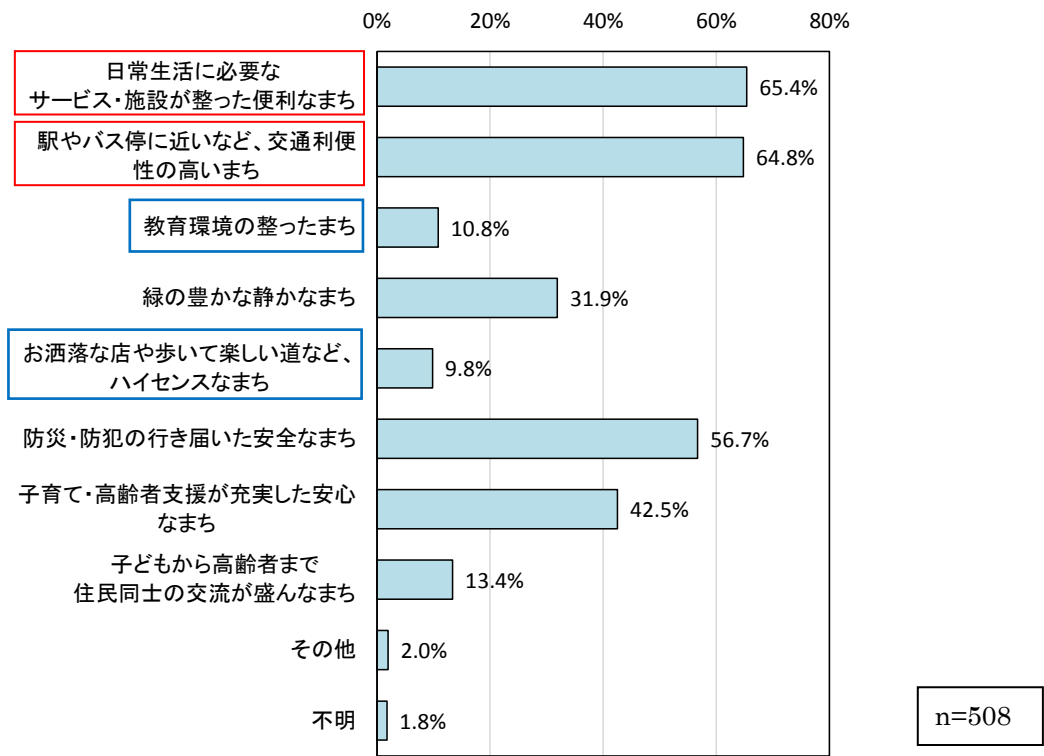
[問_金剛地区の各項目に関する満足度を教えてください。]

参考 買い物の利便性について、「20歳代」「80歳代」の不満が高い

【買い物の利便性の満足度の年齢別割合】



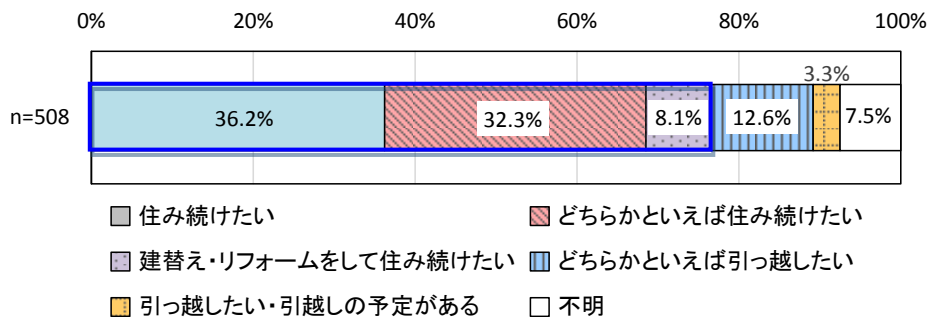
■住む地域を選ぶ際、「日常生活に必要なサービス・施設」「交通利便性」を重視している「教育環境」や「ハイセンスなまち」はやや重要度が低い



[問_住む地域を選ぶ際、重要なことは何ですか？]

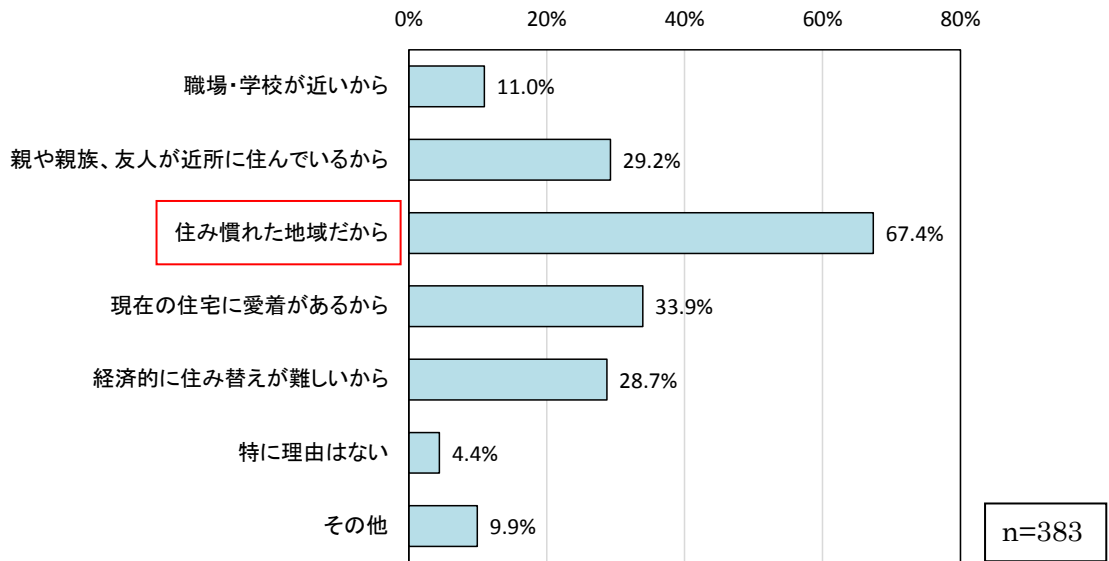
■現在の住まいに、住み続けたい人が約8割

※「どちらかといえば住み続けたい」「建替え・リフォームをして住み続けたい」を含む



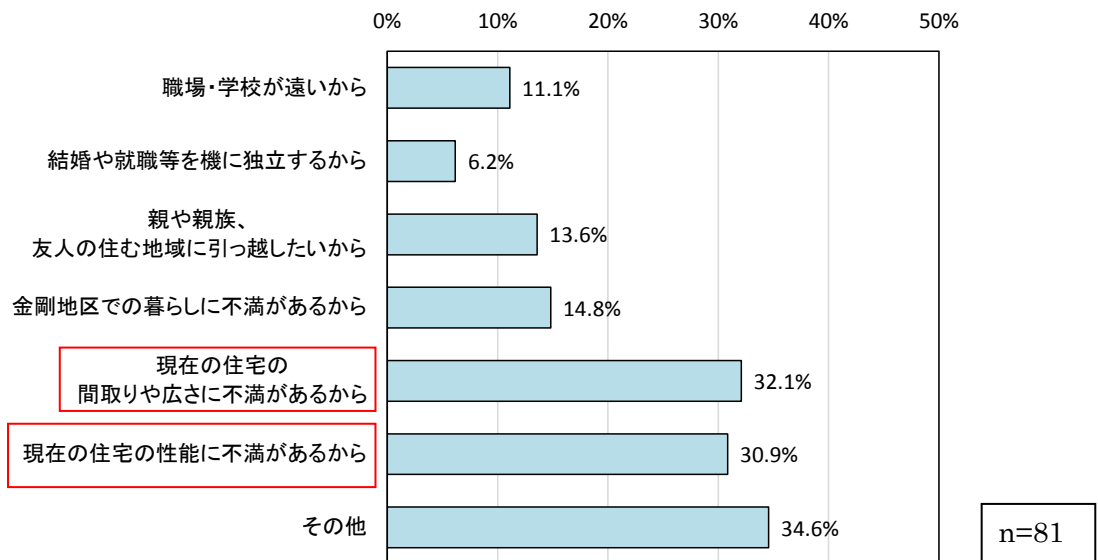
[問_今後も現在の住まいに住み続けたいですか？]

■現在の住まいに住み続けたい理由は「住み慣れた地域だから」が最も多い



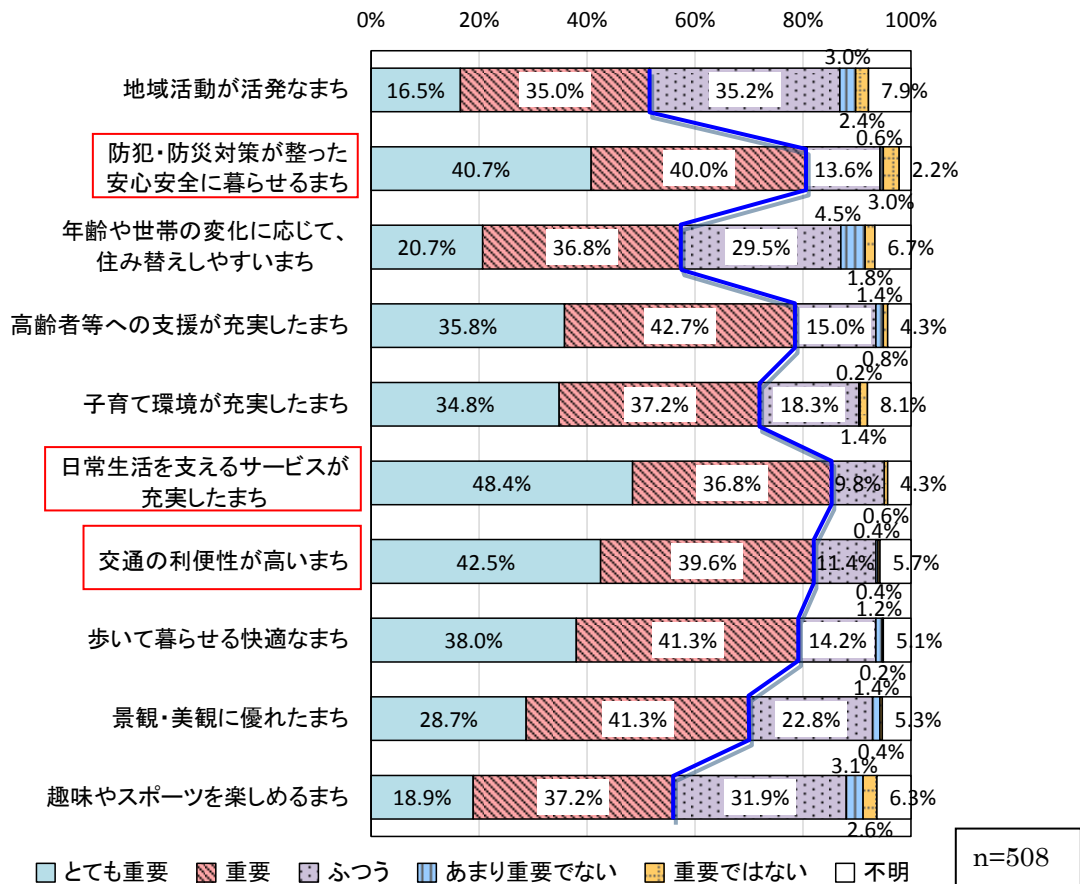
[問_今後も現在の住まいに、住み続けたい理由は何ですか?]

■引っ越したい理由は「現在の住宅の間取りや広さに不満があるから」「現在の住宅の性能に不満がある」が多い



[問_現在の住まいから、引っ越したい理由は何ですか?]

■まちの将来にとって、「日常生活を支えるサービスの充実」「防犯・防災対策」「交通の利便性」が高い。



[問_金剛地区のまちの将来にとって重要だと思うことは何ですか?]

○金剛地区再生に向け、必要だと思う取組や考え（多い意見を抜粋）

- 購買施設** 飲食店の誘致／生活に必要な店（食品、日用品、衣料品など）の誘致／コンビニの誘致／ピュア金剛の活用／商店街の活性化
- 交流施設等** 子どもや高齢者が気楽に集える場／テニスやプールなどのスポーツ施設
- 公共交通** 他の地域への交通アクセス（バスなど）の充実
- 住まい** 戸建て住宅地での空き家・遊休地の活用／UR団地の建替え、エレベーターの設置、リノベーション
- 地域環境** 街灯の設置／公園の樹木、街路樹の植え替え／歩行者と自転車が安全に通れる道の設置／交通ルールの徹底
- 高齢者支援** 高齢者の細やかな見守り／地域で支え合う体制作り
- 子育て支援** 若い世帯が住みやすく、子育てに協力できる街づくり／公園の遊具の設置
- 住民交流** 引っ越して来た人向けのサークル、施設などを知らせるチラシの作成
- その他** 駐車場・駐輪場の増設／住民マナーの向上／地域住民の高齢化に備え、住民の世代交代を円滑に進める施策／地区のPR

参考 アンケート回答者の属性について

